

平成27年10月7日

◎**三石議長** 委員の皆様には、大変お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

本日は、最初の委員会ですので、私のほうで招集させていただきました。

決算特別委員会は、公営企業局会計に始まり、一般会計、特別会計まで、県政全般について幅広く、また、10月26日から12月4日まで、延べ11日間の長時間にわたって審査をしていただくことになります。

御承知のとおり、本県の財政力指数は、0.3未満のグループに属し、きわめて厳しい状況にありますので、事業目的は達成されているか、無駄な経費の支出や法令等の違反はないかなど、幅広い視点での審査に加え、審査結果を今後の財政運営にどう反映させていくかといった検討など、大変御苦勞をおかけすると思いますが、何とぞよろしく願いいたします。

簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

(担当書記挨拶)

◎**書記** 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります土森委員さんに、その職務をお願いいたします。

◎**土森年長委員** それでは、年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしく願いいたします。

ただいまから委員会を開会いたします。

(12時34分開会)

直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎**土森年長委員** 「指名推選にせよ」という発言がありましたので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**土森年長委員** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

どなたか推薦がございましたら、お願いします。

(「土森委員を推薦したい」と言う者あり)

◎**土森年長委員** 私に委員長をとということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**土森年長委員** 御異議ないようでございますので、私が委員長をさせていただくことに決定いたしました。

それでは、委員長就任の御挨拶をさせていただきます。

この決算特別委員会は、議長のお話にもありましたように、非常に重要な委員会であり
ます。私も今回で5回目の委員長をさせていただくことになりました。今回は平成26年度
の決算ということですので、政策を中心とする予算が本当に正しく執行されているのかど
うか、この決算次第で、次年度の予算編成にも影響することになります。

御承知のように、知事は、産業振興計画を初めとし、本当に高知県をよくしたいという
思いを重く政策に組み込んでいますので、そういう意味も含めまして、決算の審査をして
いただけるようお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

よろしくをお願いします。

それでは、本日の委員会の今後の日程案等を書記に配付させます。

(日程案配付)

◎土森委員長 お諮りいたします。

本日の委員会の今後の日程につきましては、お手元にお配りしました日程案によりたい
と思いますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎土森委員長 「指名推選にせよ」という発言がありますので、副委員長の互選の方法に
つきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに
御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に梶原大介君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました梶原大介君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありま
せんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました梶原大介君が
副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました梶原大介君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎**梶原副委員長** ただいま各委員の皆様方の御推挙により、副委員長に就任させていただきました梶原大介でございます。

委員長からお話ございましたように、決算特別委員会においては、予算の執行状況や、それぞれの政策目的に対する執行状況等を審議する重要な委員会であります。

委員の皆様方の御指導と御協力をいただきながら、委員長を補佐し、精いっぱい委員会運営に努めてまいりたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

◎**土森委員長** 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎**土森委員長** それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎**土森委員長** これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

◎**土森委員長** 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎**書記** 決算特別委員会の今後の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました平成26年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月26日に行い、一般・特別会計については、10月28日から11月16日までの9日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。

その審査を受けまして、12月4日に取りまとめの委員会を行うこととしています。

取りまとめが1日で終わらなかった場合は、12月7日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎**土森委員長** お諮りいたします。今後の委員会活動日程につきましては、お手元に配付しております日程案によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**土森委員長** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については、正副委員長に一任をお願いいたします。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県外調査の日程を確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎土森委員長 それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(12時44分閉会)